

おいしいお好み焼き教室

7月5日 とーと会「ばなな・くらぶ」



3年ぶり開催の夏のつどいは、オタフクソース様からお好み焼き博士の菊地瑠菜さん、田中美紅さんを講師に迎え、プロ直伝の焼き方を学習。キャベツの切り方、生地混ぜ方、肉を乗せる・ひっくり返すタイミングに、みんな「え〜、そうなの?」。そして出来上がりの美しさに歓声が上がりました。今回は、取扱商品の「国産大麦のお好み焼粉」と「お好みソース 野菜と果実」を使用し、仕上げはやはり「わたしのこだわり 東都マヨネーズ」。関東と関西で好み分けられるソースの世界も奥が深い…。たかがお好み焼き、されどお好み焼き。粉もん文化よ永遠であれ!! 早く試食できる日がくるといいですね。

大人も子どももみんなで学ぼう! 憲法学習会

7月18日 第1地域委員会

「日々の生活の中で幸せだと思うのはどんな時?」という長尾詩子弁護士の問い掛けから始まった学習会。「ゆっくり食事をおいしくいただける時」「子どもが生まれた時」など一人ひとり回答し、「幸せ」が憲法の条文のどこに当てはまるのかを全員で探しました。

絵本「あなたこそたからもの」*読後の「なぜ戦争が起きたのか」との問いには、「わがまま・欲張り」「相手のものが欲しいという気持ち」「リーダーを正しく選べなかったから」などの意見が。対話形式の学習会は、自ら判断するきっかけになります。参加した小学3年生の「難しかったけど、憲法が何のためにあるのか分かった。弱い人のためにある」という感想が印象的でした。



*個人の尊重、表現の自由、平和主義などについて分かりやすく書かれている(大月書店)

「おこづかいゲーム」で金銭感覚を身に付けよう!

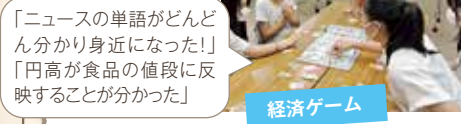
7月26日 第6地域委員会

ゲームをしながらお金について考える学習会。買い物などの疑似体験を通して、おこづかいをやりくりする3・4年生。6年生はレストラン経営者になり、利益の仕組みや世界情勢と物価との関わりなど、経済の基礎を学びます。「値上げマジやめて!」「ムズ〜、ヤバっ!」と楽しみながら経済用語も身近に感じ取れた様子。キャッシュレス化が進む中、小学生のうちに、お金の大切さや金銭感覚を身に付けることは、きっと将来の財産になるはずです。このゲーム、マジお勧め!

講師:ライフブランドバイザー 清田・金田・北尾・小沼職員



「お手伝いでお金をためるのは楽しい!」「好きなものを我慢して、誰かのために使えるってうれしいこと」



「ニュースの単語がどんどん分かり身近になった!」「円高が食品の値段に反映することが分かった」

経済ゲーム

地域の組合員活動をサポート

地域コーディネーター研修②産地・メーカーこだわり学習会

7月25日 組合員活動委員会主催



「ニュースの単語がどんどん分かり身近になった!」「円高が食品の値段に反映することが分かった」



(農)埼玉産直センター 山口理事長



コーヒーのおいしい抽出方法

公募で4月から着任した地域コーディネーターには、年4回の研修が計画されています。2回目となる7月25日には、後半活動への参考となるように商品について学習。小川珈琲(株)と(農)埼玉産直センターを迎えたオンライン学習会には、地域コーディネーター・組合員理事など47人が出席しました。

小川珈琲(株)からは、変化する栽培産地の収量に、安定して確保するための努力などについて学びました。豆の種類・特徴に合った焙煎を行った後にブレンドする「アフターミックス製法」による東都生協オリジナルブランド商品は、味わいも良く、手間とコストに対して市販品よりも価格を抑えています。ドリッパのコツは、最初に粉全体を湿らせる「蒸らし」。学習会後に試飲し、深い味わいを納得しました。



インフォメーション



〔報告事項〕
●2022年度第3回定例理事会(2022年7月21日開催)
●〔審議事項〕
●2022年度第48回通常総代会のまとめ確認の件(MS)
●インターネット加入申し込みサイト利用規程三部改正の件
●組合員活動委員会報告
●商回活動関連報告
●2022年度内部統制の取り組みに関する報告の件
●2022年度子会社・関連会社への役員員派遣に関する件
●常任理事会決議事項報告

今後の理事会日程(予定)
10月20日(木)
11月17日(木)

7月のわたしたち

2022年7月20日現在 ※[]内は前年比

組合員数	257,047人 [99.5%]	総事業高	11,781,729千円 [95.1%]
加入	2,628人 [91.3%]	共同購入事業	11,307,170千円
脱退	2,761人 [79.3%]	弁当配食事業	125,409千円
		生活文化事業	70,907千円
		生活支援事業	23,601千円
		その他事業	254,642千円

★出資金 6,782,036千円 [101.0%]
★1人当たりの出資金 26,384円 [101.8%]
★1人当たりの利用高 6,125円 [99.0%]

東都生協NO₂測定濃度分布図(2022年6月)

2022年6月2日~6月3日に測定したNO₂(二酸化窒素)の測定結果

東都生協は「身近な所の空気を実際に測り、自分たちで確かめ、きれいな空気を取り戻すにはどうすればいいか?」を考えていただくことを目的に、1988年から二酸化窒素NO₂測定活動を実施し、測定結果を「大気汚染測定運動東京連絡会」*に提供しています。この連絡会では東都生協の他、さまざまな団体から集めた測定結果を基に、大気汚染の改善を求めて運動を展開。毎回の地道な測定活動の積み重ねが、大きな運動を支えています。

測定日の気象状況

- 測定日時: 2022年6月2日(木) 午後6時~6月3日(金) 午後6時(※前後2時間を有効とする)
- 天候: 6月2日(晴) 平均風速: 3.0m/S
6月3日(曇りのち晴) 平均風速: 3.2m/S

測定規模

- 参加人数: 198人
- カプセルの配付数: 218個
- カプセルの返却数: 211個 (回収率: 96.8%)
- 有効測定数: 183個 (有効回収率: 83.9%)

測定結果

今回測定したNO₂(二酸化窒素)の全体平均濃度は、0.015ppmでした。過去5年間に測定した6月の平均濃度(0.018ppm)より少し低い結果です。[]内は前年値
全体: 0.015(0.014)、東京23区: 0.017(0.015)、東京多摩地域: 0.014(0.012)、埼玉県: 0.015(0.012)、神奈川県: 0.016(0.011)
都内の大気汚染常設監視測定局が測定したNO₂平均濃度は、道路沿いが0.016ppm、住宅地は0.010ppmでした。
なお、環境省が定めたNO₂の基準値は「0.040~0.060ppmのゾーン、またはそれ以下であること」とされています。

大気汚染測定運動東京連絡会

大気汚染測定運動に参加する各地域実行委員や団体の自主的な活動を基盤とする連絡会です。きれいな空気を取り戻し、健康と環境を守り、大気汚染による健康被害を防ぐことを目的に活動を進めています。東京連絡会全体で取りまとめた測定結果は、東京都や環境省に報告され、有害物質の排出抑制を進めるための貴重なデータとして活用されています。

